小学校　国語説明文から読み取った写真の選材の効果を活用し，情報を発信する

小学校第４学年　国語科学習指導案

１　単元名　「材料の選び方を考えよう」（11 月）

２　用いる教材

「アップとルーズで伝える」（光村図書　四年下）
「四年三組から発信します～選んで発信します」（光村図書　四年下）
視聴覚教材　　「Ｊリーグの試合を録画したＤＶＤ」（自作）

３　単元のねらい

○　学校や学級のよさについて，地域の人や来年度学校に入学する予定の家庭に伝えるために，伝えたいことが効果的に伝わるように写真を選材したり記事を書いたりして，リーフレットを作ることができる。

○　写真やＶＴＲと対応させて文章を読み取り，アップとルーズのそれぞれの特徴をとらえることができる。

【言語活動】　・収集した資料を効果的に使い，説明する文章などを書くこと。
・記録や報告の文章，図鑑や事典などを読んで利用すること。
・収集した資料などを効果的に使い，説明する文章などを書くこと。

４　指導計画（全15時間）

第一次	１時間目	「四年三組から発信します」を読んだり，教師の話を聞いたりして，新年度入学する家庭に１月の説明会で配付する学校紹介リーフレットを作る目的や方法等をつかみ，活動の見通しと意欲をもつ。
	２～５時間目	説明文「アップとルーズで伝える」を，自分たちのリーフレット作りの参考にするという目的意識をもって読み，アップとルーズの特徴や組み合わせのよさ，発信する目的と写真の選材の仕方をとらえる。
第二次	１時間目	「四年三組から発信します。○○小学校ってこんなところ！」のリーフレットの目的・相手を確認し，発信したいことを全体で出し合う。
	２～３時間目	各自でテーマを決め，取材を始める。写真も複数とる。
	４ 時間目	アップとルーズの効果を考え，テーマに合わせて１枚ずつ写真を選び，効果を検討し合う。
	５～８時間	アップとルーズの写真を効果的に配置し，リーフレットを作成する。テーマと合わせ，写真の選材や内容について検討する。
第三次	１～２時間	読者に送る「リーフレットのアンケート」を作成し発信する。アンケートをまとめ，自分たちの活動を振り返る。

５　指導の構想

○　単元導入時に，「来年度，自分たちの学校に入学する新入生の家庭に，この学校のよさや様々な活動の様子等を伝える学校紹介リーフレットを作成しよう」という目的を示し，明確な目的意識・相手意識をもたせる。そして，喜んで読んでもらえるリーフレットを作成するためにはどうしたらよいかという学習意欲をもたせ，説明文「アップとルーズで伝える」や「四年三組から発信します」から，取材や選材のヒントや映像や写真のアップとルーズの効果を探ろう

と働き掛け，主体的に説明的文章を読むという学習活動を設定する。

○　「受け手が知りたいことは何か，送り手が伝えたいことは何かを考えて，アップでとるかルーズでとるかを決めたり，とったものを選んだりしている」という説明文の筆者の考え方を踏まえた上で，映像や写真を実際に用いながら実際に受け手となりアップやルーズの映像から何が伝わっていくるかを思考させたり，送り手として伝えたいことを受け手に伝えるための映像や写真の選材や組み合わせ等を判断させたりする学習活動を取り入れる。

○　「入学説明会」や「就学時検診」等で実際にリーフレットを配布し，配付時に自分たちの「リーフレット」に対する簡単なアンケートを添え，それを回収し，次への意欲につなげていく。

６　本時の指導

(1) 本時のねらい（５／15時間目）

「伝えたいテーマにふさわしいアップとルーズの写真を，組み合わせや選び並べる順序を考えてグループで話し合って決めよう」と働き掛けることで，説明文の読解や実際の共通の映像で学んだアップとルーズの効果や受け手と送り手の意識を活用し，本当にその写真の組み合わせでよいかを検討し合い，アドバイスや改善策を伝え合うことができる。

(2) 展開

教師の働き掛け	学習活動と予想される反応	評価と留意点
指示　共通のテーマ，「大勢でもりあがる○○小祭り」の様子や楽ししさや参加者の様子や祭りの雰囲気が伝わるように考えて，アップとルーズの写真を１組選び，その効果を検討し合っていきます。 確認　写真を選ぶ観点は何ですか。 （「活用」するための確認）	１　目的・テーマを確認する。 ・大勢で盛り上がっていることを伝える。 ・手作りみこしもしっかり伝えたい。 ２　説明文で学んだ「アップ」と「ルーズ」の特徴や効果，映像（写真）の選び方を確認する。 ・アップとルーズではそれぞれ伝えられること・伝えられないことがある ・アップはある部分を大きくうつすとり方　・広いはんいをうつすとり方 ・受け手が知りたいこと，送り手が伝えたいことは何かを考えて選ぶ。	・発信者側の目的や意図を共通認識させる。 ・説明文で筆者の考えや，アップとルーズの効果を確認させる。
発問　伝えたいテーマに最もふさわしいアップとルーズの写真はどれか。提示する順序も考え，１枚ずつ選びなさい。効果や受け手と送り手の意識を考え，理由を大事にしてグループで１組決めなさい。 （「活用」力）	３　グループで話し合いながら，アップとルーズの写真を選ぶ。 ・まず，全体で盛り上がっている雰囲気を伝えたいから，このルーズの写真を使おう。 ・新入生に渡すから，オープニングをやっているステージ上がいいか，観客も入れるか，ルーズでもどっちがいいかな。 ・ズームは，このお化け屋敷のお化けと怖がっている人がいいんじゃない？ ・怖そうだよ。宝探しを楽しんでいる1年生のこの笑顔がいいんじゃない？	・一人一人の考えが反映しやすいように４人のグループ編成とする。 ◇アップとルーズを１枚ずつ選んだか。伝えたい目的をふまえ選んだ理由を書ける。
発問　各グループは，写真を示しながらテーマと選材理由を説明しましょう。聞き手は，受け手の意識も考えながら，もう少し工夫した方がよい点，改善した方がよい点をアドバイスしたり，不明な点は質問したりしよう。 指示　テーマと写真の選び方について分かったことをまとめよう。	４　グループ毎に，選んだ写真を示し，その理由を説明し合う。アップとルーズの効果や受け手・送り手意識を根拠として，アドバイスをし合う。 ・聞き手は，必ずコメントカードにアドバイスや得点を書き込む。	◇伝えたいテーマやふさわしい写真を選んだり，効果的にするアドバイスをしたりできる。